

•第5編

樣式編



様式1

藤崎町

被害者実態調査票(個票)											
町内名		調査月日 年 月 日									
世帯主氏名		調査員氏名									
住所		年令		職業		事業を営んでいるとき		従業員数			
藤崎町字		番地		号		家族の氏名		続柄		世帯内	
被害状況		重傷		軽傷		状況		被保護世帯		身障世帯	
行方不明		人		人		人		老人世帯		母子世帯	
死者		人		人		人		被保護世帯		要保護世帯	
種類		住家		非住家		住家		※課税状況		非課税均等割 所得割	
被害区分		1 全壊(焼)		2 半壊(焼)		3 流失		4 一部破損		5 床上浸水	
1 全壊(焼)		2 半壊(焼)		3 流失		4 一部破損		5 床上浸水		6 1~49cm	
5 床上浸水		6 1~49cm		50~99cm		100cm以上		6 床上浸水		6 床上浸水	
棟数		棟		棟		棟		備考			
所有		自家、借家、間借		棟		棟		家族構成		備考	
家族構成		男		女		計		小学生		中学生	
人		人		人		人		人		人	
人		人		人		人		人		人	
人		人		人		人		人		人	

※印は記入する必要はありません



様式 3

災害即報・災害確定報告

市町村名		藤 崎 町		区 分		被 害	
報 告 番 号	第 報 ( 月 日 時現在)			非住家	公共建物	棟	
					そ の 他	棟	
報告者名				田	流 失	ha	
					埋 没		
区 分		被 害		畑	流 失	ha	
					埋 没		
人 的 被 害	死 者	人		そ	流 失	ha	
	行方不明者	人			埋 没		
負傷者	重 傷	人		の	冠 水	ha	
	軽 傷	人			文 教 施 設	箇所	
住 家 被 害	全 壊		棟	他	病 院	箇所	
			世帯		道 路	箇所	
			人		橋 り よ う	箇所	
	半 壊		棟		河 川	箇所	
			世帯		砂 防	箇所	
			人		水 道	箇所	
	一 部 破 損		棟		清 掃 施 設	箇所	
			世帯		崖 く ず れ	箇所	
			人		鉄 道 不 信	箇所	
	床 上 浸 水		棟		通 信 被 害	回数	
			世帯				
			人				
床 下 浸 水		棟	り 災 世 帯 数	世帯			
		世帯	り 災 者 数	人			
		人					

区 分		被 害	災害 対策 本部	名 称			
公立文教施設	千円			設 置	月	日	時
農林水産業施設	千円			解 散	月	日	時
公共土木施設	千円			消防職員出動延人数	人		
その他の施設	千円			消防団員出動延人数	人		
小 計	千円			災害救助法適用年月日 年 月 日			
そ の 他	農産被害	千円		その他			
	林産被害	千円					
	畜産被害	千円					
	水産被害	千円					
	商工被害	千円					
	その他	千円					
被害総額	千円						
備 考	1 災害発生場所						
	2 災害発生年月日						
	3 災害の種類状況						
	4 消防機関の活動状況						
	5 その他						

様式4 被害状況調査  
 [災害発生年月日] [災害対策本部設置年月日]  
 藤崎町

区	分的		人的被害		住家被害		被害の波及及び人員										非住家の被害(棟)				
	月時分	日分	死	行方不明	負傷	傷計	棟	全壊(焼)	半壊(焼)	一部	床上	床下	全壊(焼)	半壊(焼)	一部損	床浸		上水	床浸	下水	人員
月時分	日分	現在	者		重傷	計	全壊(焼)	半壊(焼)	一部	床上	床下	全壊(焼)	半壊(焼)	一部損	床浸	上水	床浸	下水	人員		
時分	現在				軽傷		流失		破損	浸水	浸水	流失							人員		
分																					

様式5 救助の実施状況

区	分的		藤崎町																			
	月時分	日分	避難所	応急仮住宅	炊出し	飲料水	被服、寝具等	医療及び助産	救出	応急修理	学用品	埋葬	死体の搜索、処理	障害物の除去								
月時分	日分	現在	箇所数(箇所)	設置戸数(戸)	給食実人員(人)	給水車台数(台)	世帯数(世帯)	被服(点)	寝具(点)	その他(点)	医療班(班)	医療機関(機関)	分べん者数(人)	救行方不明(人)	救出人員(人)	対象数(世帯)	小学生(人)	中学生(人)	埋葬数(体)	処理数(体)	対象世帯数(世帯)	
時分	現在																					
分																						

様式6 医療施設被害（藤崎町）

月 日 時現在

被害 施設名	被害の程度							被害金額 (千円)
	全壊	半壊	全焼	半焼	流失	浸水	その他	
	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
計								

様式7 廃棄物関係施設被害（藤崎町）

月 日 時現在

(金額単位：千円)

施設名	区分	被害内容	被害額
計			

<注>被害内容には施設ごとに、かつその被害程度を記入すること。

様式8 環境衛生施設被害（藤崎町）

月 日 時現在

(金額単位：千円)

施設名	区分	被害内容	被害額
計			

<注>被害内容には井戸、汚物処理施設ごとに、かつその被害程度を記入すること。

様式9 水道施設被害（藤崎町）

月 日 時現在

(金額単位：千円)

施設名	区分	被害内容	被害額
計			

<注>被害内容には上水道、簡易水道ごとに、かつその被害程度を記入すること。

様式10 水稻被害

(1) 水害

月 日 時現在

市町村名	作付面積 ha	被害面積		被害額 千円	単価	被害減収量 t	埋没・決壊		土砂浸入		冠水				浸水被害面積 ha	被害農家戸数	うち被害率30%以上の被害農家戸						
		計 ha	うち被害率30%以上 ha				被害面積 ha	被害量 ha	被害面積 ha	被害量 ha	被害面積 ha	被害量 t	冠水期間 ha					被害面積 ha	被害量 t				
													1日未満	1～2日						3～4日	5～6日	7日以上	冠水中
◎	△	◎	ha	△	△	△	( ) ◎	△	( ) ◎	△	△	( )	( )	( )	( )	△	△	△					

<注> 1 第1報（災害発生後直ちに報告）は◎印のみ報告する。第2報以降は、把握でき次第△印を含めて報告する。確定報告はすべての欄に記入し報告する。（以下の報告についても同様）  
 2 冠水期間については、明確になった面積については期間区分し、その時点で冠水中の面積は「冠水中」として報告する。浸水については、水が引いたあとでも差し引かず、「浸水被害面積」として報告する。  
 3 被害面積等の土砂（ ）には、被害率を記入する。  
 4 被害様相は次の区分による。  
 (1) 埋没・決壊…土砂が畦畔の高さを超えて堆積したもの及び耕土が流失したもの  
 (2) 土砂浸入…土砂の堆積が畦畔の高さまで達したもの  
 (3) 冠水…稲が全部水中に没したもの  
 (4) 浸水…水が畦畔の高さを超えて、かつ冠水には至らないもの

(2) 干害、霜害、風害等

月 日 時現在

市町村名	作付面積 ha	被害面積 ha	被害減収量 t	単位	被害額 千円	被害程度別面積内訳				減収量			被害農家戸数	うち30%以上の被害農家戸				
						30%未満 ha	30～49% ha	50～69% ha	70%以上 ha	30%未満 t	30～49% t	50～69% t			70%以上 t			
																被害面積 ha	被害減収量 t	被害農家戸数
◎	△	◎	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△				

様式11 畑作・果樹被害

(1) 畑作・野菜・一般果樹・桑樹被害

月 日 時現在

市町村名	作目大分類	作目小分類	被害程度別面積 (ha)				被害減収量 (t)			単価 (円)	被害額 (千円)	備考
			計	30%未満	30~49%	50~69%	70%以上	計	30%未満			
◎	◎	△	◎	△	△	△	△	△	△	△	△	
合計												

<注>作目大分類には、「麦類」「雑穀・いも・豆類」「野菜」「果樹」「工芸作物」「花卉」等を記入。

作目小分類には、小麦、ばれいしよ、トマト、ぶどう、たばこ、切花類、桑等々を記入。

桑の被害額は、繭に換算して算出する。被害額は被害面積×被害率×10 a 当たり収量による。

備考欄には、別に定めるもの以外のものについては、被害減収量算定根拠と被害の態様を記入する。

(2) 果樹類・樹体被害 (りんごを除く)

月 日 時現在

市町村名	樹種名	被害程度別面積 (ha)			単価 (円)	被害額 (千円)	備考
		30%未満	30~69%	70%以上			
◎	◎	△	△	△	△	△	
合計							

<注>被害額は、樹体損傷面積×被害損傷率×10 a 当たり樹体損傷額 (農畜業用固定資産評価標準)

一農林水産省一により算出する。

様式12 畜産関係被害

(1) 家畜・畜産物等

月 日 時現在

区分 市町村名	被害数量 (頭羽数等)		被害額 (千円)		被害数量 (頭羽数等)		被害額 (千円)		備 考
	単 価 (円)	被害 数量 (頭羽数等)	単 価 (円)	被害 額 (千円)	単 価 (円)	被害 数量 (頭羽数等)	単 価 (円)	被害 額 (千円)	
◎	( )	( ◎ )	△	△	( ◎ )	( ◎ )	△	△	
合 計									

<注> 区分欄には乳用牛、肉用牛、豚、採卵鶏、ブロイラー、馬、めん羊、配合飼料、牧草、購入粗飼料、牛乳、卵等を記入。

被害数量欄の ( ) 内には箇所数を記入し、備考欄には被害態様等を記入。

(2) 牧草・飼料作物等

月 日 時現在

市町村名	作物名	被害の 態様	被害程度別面積 (ha)				被害減収量 (t)			単 価 (円)	被害額 (千円)	備 考
			計	30% 未満	30~ 49%	50~ 69%	70% 以上	計	30% 未満			
◎	◎	内訳 ◎	◎	△	△	△	△	△	△	△	△	
	合	計										

<注> 1 被害の態様の欄には、枯死、牧草腐敗、埋没、決壊、倒伏、冠水、損失等の被害の態様を記入し、この態様別に被害面積、被害減収量を記入する。

2 備考欄に箇所数を記入する。

3 牧草については、生育時期により生産量が異なるため、年間生産量に対する生育時期別割合は、次の数値を参考とされたい。

牧草の年間収量に占める生育時期別割合 1 番草 50% 2 番草 30% 3 番草 20%

様式13 農業関係共同利用施設被害

(1) 農業協同組合及び同連合会所有のもの

市町村名 藤 崎 町

月 日 時現在 (単位：千円)

種類名	被害施設名	全		大		中		小		破		備	考
		件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額		
◎	( )												
	( )												
	( )												
	計								◎		△		
◎	( )												
	( )												
	( )												
	計												
◎	( )												
	( )												
	( )												
	計								◎		△		
合	計												

<注> 1. 種類名には「経済関係」「畜産関係」「園芸関係」「自然牧野」「一般施設」等の別を記入する。

2. 被害施設名欄の下段 ( ) 内には所有者名を記入する。

3. 件数等には件数・種類・台数・m<sup>2</sup>数等を記入する。

4. 「全壊」「大破」「中破」「小破」の区分については「農業関係被害の算定基準等について」を参照。

5. 「件数等」には被害面積も記入する。

(2) その他所有のもの

市町村名 藤 崎 町

月 日 時現在 (単位：千円)

種類名	被害施設名	全		壊		大		中		破		小		破		備	考
		件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額		
◎	( )																
	( )																
	( )																
	計													◎		△	
◎	( )																
	( )																
	( )																
	計													◎		△	
◎	( )																
	( )																
	( )																
	計													◎		△	
合	計													◎		△	

様式14 農業関係非共同利用施設被害

市町村名 藤 崎 町

(地方公共団体施設被害についても本様式をもってすること) 月 日 時現在 (単位：千円)

種類名	被害施設名	全		大		中		小		破		備	考
		件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額		
◎	( )												
	( )												
	( )												
	計									◎	△		
◎	( )												
	( )												
	( )												
	計									◎	△		
◎	( )												
	( )												
	( )												
	計									◎	△		
合	計												

## 様式15

## 農業協同組合及び農業協同組合連合会の在庫品被害

市町村名 藤 崎 町

月 日 時現在

種 類		数 量	単 位	単 価	被 害 額	備 考
生 産 資 材	( )					
	( )					
	( )					
	( )					
	( )					
	( )					
	( )					
	計	◎			△	
そ の 他	( )					
	( )					
	( )					
	( )					
	( )					
	( )					
	( )					
	計	◎				
合 計						

- <注> 1 在庫品とは、農業協同組合及び農業協同組合連合会の所有又は管理するものをいう。  
 2 「種類」欄の（ ）内には農協名等を記入する。  
 3 「備考」欄には被害の態様等を記入する。



## 様式17 商工業・観光施設被害

藤 崎 町

月 日 時現在 (金額単位: 千円)

名 称 / 区 分	被 害 内 容	被 害 金 額

<注>被害内容には、鉱山、商店、事務所ごとにかつその被害程度を記入すること。

## 様式18 土木施設被害 (国・県・町別)

藤 崎 町

月 日 時現在 (金額単位: 千円)

区 分	被 害 箇 所 数	被 害 金 額	主たる被害箇所及び内容
河 川			
砂 防			
道 路			
橋 梁			
合 計			

<注>「主たる被害箇所及び内容」欄には、被害箇所、河川名、路線名等区間及び延長等を概略記載すること。



様式20 福祉施設被害

藤 崎 町

月 日 時現在 (金額単位：千円)

福祉施設種別	被災施設名	設置主体	建物延面積	被災延面積	被災程度 の 内容	被災金額
計						

様式21 その他の公共施設被害

藤 崎 町

月 日 時現在 (金額単位：千円)

施設名	区分	被害内容	被害額
計			

様式22

建 築 物 被 害 ( 年 月 分)

青森県知事 殿							受付年月日番号 *
年 月 日							
藤崎町長 印							
建築基準法第15条第2項の規定により、災害による建築物の滅失を報告します。							
1 災害市町村名							
2 災害種別 火災・風水災・震災・その他 3 火災件数							
4 被害区分		全焼・全壊・全流失・半焼・半壊・半流失 計					
7 建築物の用途	6 構造	5 建築物の数	床面積の合計(m <sup>2</sup> )	5 建築物の数	床面積の合計(m <sup>2</sup> )	5 建築物の数	8 建築物の損害見積額(万円)
		住宅の戸数		住宅の戸数		住宅の戸数	
居 住	木 造	棟 ----- 戸		棟 ----- 戸		棟 ----- 戸	
	その他	棟 ----- 戸		棟 ----- 戸		棟 ----- 戸	
鉱工業		棟		棟		棟	
		棟		棟		棟	
商 業 サービス		棟		棟		棟	
		棟		棟		棟	
文教公務		棟		棟		棟	
		棟		棟		棟	
その他		棟		棟		棟	
		棟		棟		棟	
合 計		棟		棟		棟	
		棟		棟		棟	
		棟		棟		棟	

- <注>イ \*の欄は記入しないこと。  
 ロ 2、4欄は該当文字を○印にて囲むこと。  
 ハ この書は災害種別ごとに作成のこと。

## 様式23

第 号  
年 月 日

青森県知事

殿

藤 崎 町 長 団

## 災 害 発 生 報 告

年 月 日 時 分ころ発生した災害状況について、下記のとおり報告します。

## 記

- 1 災害発生場所
- 2 災害発生の日時
- 3 原 因
- 4 被害状況調（別紙1による外、被害地域および附近の平面図ならびに被害別による損害見積額「住家、家財、被服、寝具、その他生活必需品に区分」を添付すること。）
- 5 応急対策およびとった処置
- 6 復 旧 対 策
- 7 世帯別被害等調査票（別紙2）

別紙1

被害状況調 (藤崎町)

( 年 月 日 時 現在)

人的被害	死者		
	行方不明		
	負傷	重傷	
		軽傷	
	傷小計		
計			
住家の被害	棟数	全壊、全焼および流失	
		半壊および半焼	
		一部破損	
		床上浸水	
		床下浸水	
	世帯数	全壊、全焼	世帯
		および流失	人員
		半壊および	世帯
		半焼	人員
	および人員	一部破損	世帯
		人員	
床上浸水		世帯	
		人員	
人員	床下浸水	世帯	
		人員	
非住家の被害			
国有林材	木材所要数量		m <sup>3</sup>
減額譲渡	申請数量		
措置	譲渡数量		

<注> 1 棟(むね)とは、一つの建築物をいうものであること。

なお、主屋に、主屋よりも延面積の小さい附属建築物が付着している場合は1棟とし、渡り廊下の場合等、二つ以上の主屋に付着しているものは折半して、それぞれを主屋の附属物とみなすものである。

2 国有林材減額譲渡措置欄は、災害にかかり、応急仮設住宅設置にあたり、その減額措置を受けた場合のみ記載すること。



様式24

第 号

年 月 日

青森県知事 殿

藤 崎 町 長 団

災 害 決 定 報 告 に つ い て

年 月 日 時 分頃発生した災害について、その被害状況を下記のとおり報告  
 します。

記

1 災害発生の日時及び場所

(1) 年 月 日 時

(2) 場 所

2 災害の原因及び被害の概況

3 被害状況調

(1) 人的被害及び住家の被害

人 的 被 害					住 家 の 被 害										非住家の被害(棟)							
死 者	行 方 不 明	負 傷			計	棟 数					世 帯 数 お よ び 人 員											
		重 傷	軽 傷	小 計		全 壊 (焼) 流 失	半 壊 (焼)	一 部 破 損	床 上 浸 水	床 下 浸 水	全 壊 (焼) 流 失		半 壊 (焼)			一 部 破 損		床 上 浸 水		床 下 浸 水		
											世 帯	人 員	世 帯	人 員	世 帯	人 員	世 帯	人 員	世 帯	人 員	世 帯	人 員

(2) 世帯構成員別被害状況

区分		世帯構成員別										計	小児 学 校 童	中 生 学 校 徒
		一人世帯	二人世帯	三人世帯	四人世帯	五人世帯	六人世帯	七人世帯	八人世帯	九人世帯	十人世帯			
世帯数	全壊（焼）流失													
	半壊（焼）													
	床上浸水													
人員	全壊（焼）流失													
	半壊（焼）													
	床上浸水													

4 すでにとった措置及びとろうとする措置

5 救助の種類別実施状況

(1) 避難所設置状況

月 日 時 分から 月 日 時まで 日間次の カ所に避難所を設置し、延 人を収容し 月 日 時をもって閉鎖した。

避難所名	月 日	月 日	月 日	計
小学校				
公民館				
神社				
計				

(2) 炊出し実施状況

月 日より 公民館ほか カ所で延 名に対し、延 食の炊出しを実施した。

実施場所	カ所	小学校	公民館
	月 日		月 日
朝食	計 食	計 食	朝食
昼食			昼食
夕食			夕食
	延 人		延 人

6 救助費概算額

藤 崎 町

区 分	員 数	単 価	金 額	備 考
1 救助費		円	円	
(1) 収容施設	延 戸			
(2) 避難所	延 人			
(3) 炊飯炊爨	延 人			
(4) 炊爨の他	延 人			
(5) 飲服被服	延 世帯			
(6) 必需品	延 世帯			
(7) 医療	延 人			
(8) 医療助	延 人			
(9) 住宅	延 世帯			
(10) 小中	延 人			
(11) 埋大小	延 体			
(12) 死体	延 体			
(13) 一検	延 体			
(14) 障輸	延 体			
(15) 輸人	延 体			
(16) 実務費	延 体			
合 計				



様式25

第 号  
年 月 日

青森県知事

殿

藤 崎 町 長 団

災害救助費市町村交付金交付申請について

このことについて、次により市町村交付金を交付されたく関係書類を添えて申請いたしますので  
よろしくお取り計らい願います。

記

- 1 申請金額 ￥
- 2 災害の内容 年 月 日発生した 災害
- 3 添付書類
  - (1) 請求書
  - (2) 災害救助費総額内訳書
  - (3) 事項別内訳書

別紙1

第 号  
年 月 日

青森県知事

殿

藤 崎 町 長 団

請 求 書

￥

ただし、年 月 日発生した 災害にかかわる災害救助の実施に要した費用として、別紙のとおり関係書類を添えて請求いたします。

別紙2

災害救助費総額内訳書(藤崎町)

救助の種類	実支出額	算定基準による額	事実支出額	事務算定基準額	算定基準額合計	備考
避難所設置費						
応急仮設住宅設置費						
炊出し費						
飲料水供給費						
輸送費						
事務費						
救済用物資						
合計						

様式26

事務費内訳書(藤崎町)

費目	金額	備考
	円	
計		

- <注> 1 費目は、予算費目によるものとする。
- 2 旅費、時間外勤務手当及び通信費は、別紙明細書を添付すること。
- 3 別紙明細書「備考」欄には、それぞれの救助種目を記載しておくこと。

## 別紙1 旅費明細

藤崎町

旅行者氏名	旅行期間	用務地	金額	備考
			円	

## 別紙2 時間外勤務手当

藤崎町

勤務月日	従事者氏名	金額	備考
		円	

## 別紙3 通信費明細

藤崎町

通信月日	通話先	金額	備考
		円	

様式27

班名

救 助 実 施 記 録 日 計 票

救 助 の 種 類	避	炊	水	救出
	修理	学	死捜	死処
	障			

藤 崎 町

（責任者（町職員）

印

地区の代表者

印

No.

月 日 時 分

員数 (世帯)

品目 (数量金額)

受 入 先  
 払 出 先  
 場 所  
 方 法  
 記 事

## 様式28

## 救助の種目別物資受払状況

藤崎町

救助の種目別	年月日	品名	単位	摘要	受	払	残	備考
避難所用								
炊出しその他による 食品給与用								
給水用機械器具 燃料浄水用薬品資材								
被服寝具等								
医薬品衛生材料								
被災者救出用 機械器具燃料								
燃料及び消耗品								

- <注> 1 「摘要」欄に、購入又は受入先及び払出し先を記入すること。
- 2 「備考」欄に、購入単価及び購入金額を記入すること。
- 3 各救助の種目別最終行欄に、受、払、残の計及びそれぞれの金額を明らかにすること。なお、物資等において、県よりの受入分及び町調達分がある場合にはそれぞれの別に受、払、残の計及び金額を明らかにしておくこと。
- 4 救護班による場合には、救護班ごとに救護業務従事期間中における品目ごとの使用状況を記入すること。

様式29 避難所設置及び収容状況

藤 崎 町

避難所の名称	種 別	開設期間 月 日～ 月 日	実人員 人	延人員 人	物品使用状況		実支出額 円	備 考
					品 名	数量		
計	既存建物 野外仮設 天 幕							

- <注> 1 「種別」欄は、既存建物、野外仮設、天幕の別に記入すること。  
 2 「物品の使用状況」は、開設期間中に使用した品目別、使用数量を記入すること。  
 3 他市町村の住民を収容したときは、その住所、氏名及び収容期間を「備考」欄に記入すること。

## 様式30

## 避難勧告、指示発令報告書

		第	号
		年	月
			日
青森県知事	殿		
		藤 崎 町 長	印
<p>災害対策基本法第60条の規定に基づき、次のとおり避難勧告（指示）の発令をしたので報告する。</p>			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 災害等の規模及び状況</li> <li>2 避難を勧告又は指示した日時</li> <li>3 勧告又は指示した地域</li> <li>4 対象世帯数及び人員</li> <li>5 避難所開設予定及び人員</li> <li>6 そ の 他</li> </ol>			

## 様式31

## 避難勧告、指示解除報告書

		第	号
		年	月
			日
青森県知事	殿		
		藤 崎 町 長	印
<p>災害対策基本法第60条の規定に基づき、発令した避難勧告（指示）を次のとおり解除したので報告する。</p>			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 避難勧告（指示）を解除した日時</li> </ol>			

様式32

避難所開設報告書

	第 号
	年 月 日
青森県知事 殿	藤崎町長 印
<p>〇〇災害に伴う避難所の開設状況について、次のとおり報告する。</p>	
避難所開設の日時	
場 所 及 び 箇 所 数	
収容世帯数及び人員	
開設期間の見込み	
そ の 他	

様式33

避難所閉鎖報告書

	第 号
	年 月 日
青森県知事 殿	藤崎町長 印
<p>〇〇災害に伴う避難所を次のとおり閉鎖したので報告する。</p>	
避難所を閉鎖した日時	
場 所 及 び 箇 所 数	
収容世帯数及び人員	
開 設 期 間	
そ の 他	

## 様式34

避 難 所 日 誌 (藤崎町)		避難所名	
月	日	事	責任者認印

## 様式35

避 難 所 収 容 者 名 簿 (藤崎町)					避難所名	
氏 名	性別	年令	住 所	収 容 期 間		計
				自 月 日	至 月 日	日間

## 様式36

避 難 所 従 事 者 勤 務 状 況 (藤崎町)				避難所名		
職 名	氏 名	所 属	到 着		退 出	
			月 日	時 分	月 日	時 分

様式37 被災者救出状況記録簿

藤 崎 町

年月日	救出人員	救 出 用 機 械 器 具						実支出額	備 考
		借 上 費			修 繕 費				
		数量	所有者 (管理者) 氏名	金 額	修繕月日	修繕費	修繕の概要		
	人			円		円		円	
計									

- <注> 1 他市町村に及んだ場合には、「備考」欄にその市町村名を記入すること。  
 2 借上費については、有償、無償を問わず記入するものとし、有償による場合のみその借上費を「金額」欄に記入すること。  
 3 「修繕の概要」欄には、故障の原因及び主な故障箇所を記入すること。

様式38 炊き出し給与状況（総括）

藤 崎 町

炊出し場の 名 称	月 日			月 日			合 計	実支出額 円	備 考
	朝	昼	夜	朝	昼	夜			
計									

<注> 「備考」欄は、給食内容を記入すること。

様式39 炊き出し給与簿

		藤 崎 町	炊出し場	実施責任者	
給食年月日	給食区分	給食数	給食先	給食内容	備 考
計					

<注> 1 「給食先」欄は、炊出し配給先（例えば〇〇避難所のように）を記入すること。

2 「計」欄は、給食区分別に記入すること。

様式40 給食者名簿

		藤崎町〇〇避難所			責任者	
給食 年月日	給食区分	給食対象者				備考
		世帯主氏名	世帯員数	住所	給食数	
計						

様式41 飲料水の供給簿

藤崎町

供給 月日	対象 人員	給水用機械器具							支出済額	備考
		名称	借上		修繕			燃料費		
			数量	所有者	金額	修繕 月日	修繕費			
					円		円		円	
計										

<注> 1 給水用機械器具は借上費の有償、無償の別を問わず作成するものとし、有償による場合のみ「金額」欄に額を記入すること。

2 「故障の概要」欄には、修理の原因及び主な修理箇所を記入すること。

様式42 世帯構成員別被害状況

年 月 日現在

藤 崎 町

區別	世帯構成員別										計	小学生	中学生
	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人世帯	7人世帯	8人世帯	9人世帯	10人世帯			
世帯数	全壊（焼）・流失												
	半壊（焼）												
	床上浸水												
人員	全壊（焼）・流失												
	半壊（焼）												
	床上浸水												

様式43 物資の給与状況

藤 崎 町

住家被害 程度区分	世帯主 氏名	基礎とな った世帯 構成員 人	給与月日 月 日	物資給与の品名				実支出 額 円	備考
				布団	毛布	〇〇			
計	全壊	世帯							
	半壊	世帯							

災害救助物資として上記のとおり給与したことに相違ありません。

年 月 日

給与責任者氏名

㊦

- <注> 1 住家の被害程度に、全壊（焼）・流失又は半壊、床上浸水の別を記入すること。
- 2 「物資給与の品名」欄に数量を記入すること。

様式44

第 号  
年 月 日

青森県知事 殿

藤 崎 町 長 印

災害救助法による応急仮設住宅設置供与（住宅の応急修理）について

年 月 日の火災（水害）により全壊（全焼）（流失）（半壊）（半焼）した被災者のうち別紙のものは、みずからの資力では住宅を得ることができない者（みずからの資力では住宅の応急修理をすることができない者）でありますから関係書類を添えて申請します。

<注>関係書類は別紙様式（調書）によること。

別紙1

応急仮設住宅設置供与を必要とする者の調書（藤崎町）

設置供与を必要とする世帯主氏名	年令	職業	世帯人員	被	災	前	の	収入状況	設置供与を必要とする理由	立退先の状況
				資	産	状	況			
				宅	田	山	家			
				地	畑	林	屋			
						原				
						野				

別紙2

応急仮設住宅敷地予定調書（藤崎町）

設置供与を必要とする世帯主氏名	敷地予定地					その他参考事項
	地番	地目	地積	土地所有者氏名	抵当権設定有無	

別紙3

住宅の応急修理を必要とする者の調書（藤崎町）

住宅の応急修理を必要とする世帯主氏名および住所	年令	職業	世帯人員	修理を必要とする箇所	被	災	前	の	その他参考事項
					資	産	状	況	
					宅	田	山	家	
					地	畑	林	屋	
							原		
							野		

様式45

第 号  
年 月 日

青森県知事 殿

藤 崎 町 長 印

着 工 届

- 1 工 事 名 災害救助法による応急仮設住宅建築工事
- 2 建 築 戸 数 

○棟○戸建○棟	}	計 ○棟○○戸
○棟○戸建○棟		

- 3 着工年月日  
上記のとおり着工したのでお届けします。

- <注> 1 着工後5日以内に届出すること。
- 2 住宅の応急修理も上記に準じて届出すること。

様式46

第 号  
年 月 日

青森県知事 殿

藤 崎 町 長 印

竣 工 届

- 1 工 事 名 災害救助法による応急仮設住宅建築工事
- 2 建 築 戸 数 

○棟○戸建○棟	}	計 ○棟○○戸
○棟○戸建○棟		

- 3 工 事 場 所
- 4 竣工年月日
- 5 工 事 費  
上記のとおり竣工したのでお届けします。

- <注> 1 竣工後5日以内に届出すること。
- 2 住宅の応急修理も上記に準じて届出すること。

## 様式47

第 号  
年 月 日

青森県知事 殿

藤 崎 町 長 印

## 引 渡 書

- 1 工 事 名 災害救助法による応急仮設住宅建築工事
- 2 設置場所および戸数
- 3 構造および面積
- 4 竣 工 年 月 日
- 5 引 渡 年 月 日

上記のとおりでありますから、引き渡しいたします。

## 様式48

第 号  
年 月 日

青森県知事 殿

藤 崎 町 長 印

## 請 求 書

¥

ただし、応急仮設住宅設置の概算金として  
上記のとおり請求します。

<注>上記請求書は、応急仮設住宅設置および住宅の応急修理のため概算交付を必要とする場合に用いるものであること。

様式49

第 号  
年 月 日

青森県知事 殿

藤 崎 町 長 団

精 算 書

科 目	実支出済額	県費受入額	差引過不足額	摘 要
応 急 仮 設 住 宅 (住宅の応急修理)				工事費 円
				事務費 円

上記のとおり精算いたしました。

<注>精算書には、請負による見積書(写)、工事請負契約書(写)ならびに設計書および設計図のほか別紙(1)および(2)(入札を行った場合)の書類を添付すること。

別紙1

工事費および事務費内訳書(藤崎町)

科 目	経 費	算 定 基 盤
工 事 費 基 盤 工 事 木 工 事 屋 根 工 事 建 具 工 事 手 間 工 事 諸 経 費 事 務 費 設 計 料 旅 通 信 費 消 耗 品 費 ○ ○ ○	円	
計		

別紙2

藤 崎 町

年	月	日執行	入札執行者		立会人	
開 札 一 覧 表						
工事名 災害救助法による応急仮設住宅工事			施工地域	藤崎町大字 字 番地 号		
予定価格 一金 円也						
保 証 金	入 札 者 氏 名	第 1 回入札額	第 2 回入札額	第 3 回入札額	備 考	

様式50 応急仮設住宅台帳

藤 崎 町

応急仮設 住宅番号	世 帯 主 氏 名	家族数	所在地	構造 区分	面積	敷地 区分	着工 月日	竣工 月日	入居 月日	実支 出額	備考
										円	
計	世帯										

- <注> 1 「応急仮設住宅番号」欄は、応急仮設住宅に付した番号とし、設置場所を明らかにした簡単な図面を作成し、添付すること。
- 2 「家族数」欄は、入居時における世帯主を含めて人員数を記入すること。
- 3 「所在地」欄は、応急仮設住宅を建築したところの住所を記入すること。
- 4 「構造区分」欄は、木造住宅、プレハブ住宅の別を記入すること。
- 5 「敷地区分」欄は、公私有地別とし、有償、無償の別をも明らかにすること。
- 6 「備考」欄には、入居後における経過を明らかにしておくこと。

## 様式51 住宅応急修理記録簿

藤 崎 町

世帯主氏名	修理箇所概要	完了月日	実支出額	備考
計	世帯			

<注>別添として見取図を添付すること。

## 様式52 救護班活動状況

〇〇救護班

藤 崎 町

班長：医師 氏名

㊦

月	日	場 所	患者数	措置の概要	死体検案数	修繕費	備考
			人		人	円	
計							

<注>「備考」欄に班の編成、活動期間を記入すること。

様式53 病院、診療所医療実施状況

藤 崎 町

診療機関名	患者氏名	診療期間 月 日	病 名	診療区分		診療報酬点数		金 額 円	備考
				入院	通院	入 院 点	通 院 点		
計 機関									

<注> 「診療区分」欄は該当欄に○印を記入すること。

様式54 傷病者名簿

藤 崎 町

医療救護班名		医師氏名		救 護		年 月 日	
(避難所名) 救護所開設場所				年 月 日		年 月 日	
番 号	患 者 氏 名	住 所	性 別	年 令	傷 病 名	処 置 等	

## 様式55 助産台帳

藤 崎 町

分 べ ん 者 氏 名	分 べ ん 日 時	助 産 機 関 名	分 べ ん 期 間	金 額	備 考
計					

## 様式56 障害物除去の状況

藤 崎 町

住 家 被 害 程 度 区 分	氏 名	除 去 に 要 し た 期 間	実 支 出 額	除 去 を 要 す る 状 態 の 概 要	備 考
			円		
計	半壊 (焼)				
	床上浸水				

様式57 障害物除去関係物資受払状況

藤 崎 町

年 月 日	品 名	単 位	摘 要	受	払	残	備 考

- <注> 1 「摘要」欄に購入又は受入先及び払出し先を記入すること。  
 2 「備考」欄に、購入単価及び購入金額を記入すること。

様式58 奉仕団の協力要請書

	第 号
	年 月 日
殿	
	藤 崎 町 長 印
〇〇災害の救助活動に対する協力を次のとおり要請します。	
要請の理由	
作業場所	
作業内容	
所要人員	
従事期間	
集合場所	

様式59 奉仕団の活動状況記録簿

藤 崎 町

奉仕団体名		報告班名		
月 日	奉 仕 期 間	奉 仕 者 氏 名	作 業 内 容	備 考

様式60 人夫あっせん要請書

第 号
年 月 日
弘前公共職業安定所長 殿
藤 崎 町 長 印
〇〇災害の救助活動の従事者を次によりあっせん方をお願いします。
要請の理由
従 事 場 所
作 業 内 容
所 要 人 員
従 事 期 間
集 合 場 所



## 様式62 死体の搜索状況記録簿

藤 崎 町

年月日	搜索 人員	搜 索 用 機 械 器 具								実支 出額	備考
		名称	借 上 費			修 繕 費			燃 料 費		
			数量	所 有 者 (管理者) 氏 名	金額	修繕 月日	修繕費	修繕の 概 要			
計											

- <注> 1 他市町村に及んだ場合には、「備考」欄にその市町村名を記入すること。
- 2 借上費については有償、無償を問わず記入するものとし、有償による場合にのみ、借上費の「金額」欄に記入すること。
- 3 「修繕の概要」欄には、故障の原因及び主な故障箇所を記入すること。

様式63 死体搜索の協力要請書

	第 号	
	年 月 日	
殿		
	藤 崎 町 長 印	
死体搜索の協力方について（要請）		
<p>〇〇災害により、次の者が貴市（町村）へ漂着していると推定されるので、その搜索について協力を要請致します。</p>		
死体が漂着していると推定される地域		
死者の氏名簿	氏 名	
	性別	男・女
	年齢	
着衣・持物等		
死者の特徴等		
その他参考となる事項		
当町への連絡先		

## 様式64 死体処理台帳

藤 崎 町

処 理 年月日	死体発 見の日 時及び 場 所	死 亡 者			洗 浄 等 の 処 理			死体 の一時保 存料	検 索 料	実 支 出 額	備 考
		氏 名	氏 名	死亡者 との 関 係	品 名	数 量	金 額				
							円	円	円	円	
計		人									

## 様式65 埋火葬台帳

藤 崎 町

死 亡 年月日	埋火葬 年月日	死 亡 者		埋火葬を行った者		埋 火 葬 費				備 考	
		氏 名	年令	死亡者 との 関 係	氏 名	棺 (付 属品を 含む)	埋葬又は 火 葬 料	骨箱	計		
計		人									

- <注> 1 埋火葬を行った者が町長である場合は、遺族の氏名を「備考」欄に記入すること。  
 2 町長が棺、骨箱等を現物で給与したときは、その旨「備考」欄に明らかにすること。

様式66 学用品給与調

藤 崎 町

区分 学校名	全壊（焼）・流失				半壊（焼）・床上浸水				計				合 計
	児童生徒	教科書	児童生徒 通学用品	文房具 通学用品	児童生徒	教科書	児童生徒 通学用品	文房具 通学用品	児童生徒	教科書	児童生徒 通学用品	文房具 通学用品	
小中学校 合計○校													

様式67 学用品購入計画書

藤 崎 町

学年	品名	学校名 区分 単価	全壊（焼）・流失			半壊（焼）・床上浸水			合 計		備 考
			児童生徒	数量	金 額	児童生徒	数量	金 額	数量	金 額	

## 様式68 学用品の給与状況

藤 崎 町

学校名・学年	児 童 (生徒) 氏 名	親権者 氏 名	給 与 月 日	給 与 品 の 内 訳						実 支 出 額	備 考
				教 科 書			そ の 他 学 用 品				
				国語	算数	〇〇	鉛筆	ノート	〇〇		
計	小 学 校										
	中 学 校										

学用品を上記のとおり給与したことに相違ありません。

年 月 日

給与責任者（学校長）

氏名

㊟

- <注> 1 「給与月日」欄は、その児童（生徒）に対して最後に給与した月日を記入すること。  
2 「給与品の内訳」欄には数量を記入すること。

様式69 学用品給与対象者調

藤 崎 町

保護者の 被害区分	児童 (生徒) 氏名	保護者 氏名	調 査 月 日	給 与 品 の 内 訳						支出 予定 額	備考
				教 科 書			そ の 他 学 用 品				
				国語	算数	〇〇	鉛筆	ノート	〇〇		
計	全壊(焼)										
	流失										
	半壊(焼)										
	床上浸水										

学用品の給与対象者は上記のとおりです。

年 月 日

学校長

印

## 様式70 輸送記録簿

藤 崎 町

輸 送 月 日	目 的	輸 送 区 間 (距離)	借 上 等			修 繕					燃 料 費	実 支 出 額	備 考
			使用車両等		金額	故障車両等		修理 月日	修 繕 費	故障の 概 要			
			種類	台数		名称 番号	所有 者 氏名						
					円					円	円		
計													

- <注> 1 「目的」欄は、主たる目的（又は救助の種類名）を記入すること。
- 2 県又は町有の車両等による場合は、「備考」欄に車両番号を記入すること。
- 3 借上車両等による場合は、有償、無償を問わず記入すること。
- 4 借上等の「金額」欄には、輸送費又は車両等の借上費を記入すること。
- 5 「故障の概要」欄には、故障の原因及び故障箇所を記入すること。

様式71 自衛隊災害派遣要請書

	第	年	月	号 日
青森県知事	殿	藤崎町長 ㊟		
災害派遣に関する申し出について				
標記の件に関し、下記により部隊の派遣方を申し出ます。				
1 災害の種類	洪水、津波、地震、火災、その他			
2 要請の目的	人命救助、災害復旧、消火、その他			
3 派遣を希望する区域	地区			
4 派遣を必要とする期間	年 月 日から		年 月 日まで	
5 被害状況				
6 派遣を希望する人員及び機器の概数（車両、船舶、航空機等）				
7 派遣先の責任者				
8 そ の 他	(1) 宿 泊	要請者で準備 自衛隊で準備		
	(2) 食 料	要請者で準備 自衛隊で準備		
	(3) 資 材	要請者で準備 自衛隊で準備		

## 様式72 自衛隊災害派遣部隊撤収要請書

	藤崎町	第	号
	年	月	日
青森県知事	殿		
	藤崎町長		印

自衛隊の派遣部隊撤収要請について（依頼）

災害に派遣された部隊について、災害派遣の目的を達成したので、次により撤収方を要請して下さるようお願いいたします。

- 1 派遣部隊撤収の日時
- 2 派遣部隊名及び隊員数

様式73

青森県防災ヘリコプター緊急運航要請書

1	要請市町村等名	電話	発信者
2	災害の種別	行方不明・事故・救急・火災・自然災害・その他（ ）	
3	要請の内容	捜索・救助・傷病者搬送・空中消火・偵察・広報・撮影・輸送・その他（ ）	
4	消防覚知日時	年 月 日（ ）	時 分
5	県への要請日時	年 月 日（ ）	時 分
6	発生場所	(市・町・村)	字 番地 (目標) (離着陸場所)
7	要救助者	氏名	(男・女) 歳( 年 月 日生)
		住所	電話 職業
	要救助者の家族の状況 (家族構成・氏名・年齢・住所・電話番号・職業等)		
8	災害の概況（事故等の状況、地上の捜索体制、ヘリの活用方法等を記載すること。）		
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
9	現場指揮者	所属・職・氏名	
10	現場との連絡手段	無線等種別	携帯電話等 コールサイン等

11 傷病者輸送等の場合	傷病者	氏名 (男・女) 歳( 年 月 日生) 住所 電話 職業
	傷病者の家族の状況 (家族構成・氏名・年齢・住所・電話番号・職業等)	
	傷病名・症状・搬出病院・受入病院・離着陸場・搬送車両所属名・同乗者(医師名)等	
12 気 象 状 況	天候 風向 風速 m/sec 気温 °C 視界 m 気象予警報( 警報・注意報)	
13 必 要 資 機 材		
14 その他必要な事項		
地 図 (目標物が明確な大きめの図面を添付すること。)		

※ 以下の項目は出動の可否決定後連絡します。

1 使 用 無 線 等	無線種別 (全国共通波、県内共通波、その他) 現地指揮本部 (車) 呼出名 (コールサイン)
2 到 着 予 定 時 間	平成 年 月 日 ( ) 時 分
3 活 動 予 定 時 間	時間 分
4 燃 料 の 確 保	要手配・手配不要 0 (ドラム缶 本)

特 記 事 項	
---------	--

